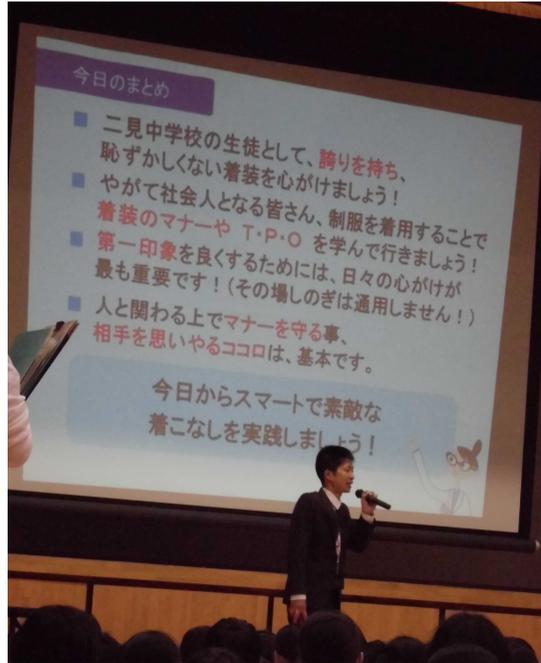


着こなしセミナーで学んだ事は・・・



今日は自分たちが普段着ている制服のルールや着こなし方について再度確認することができました。毎日何気なく着ている制服も着用の仕方を間違えてしまうと、相手に嫌な思いをさせてしまうことがよくわかりました。制服を1年間も着ていると、だんだんと自分の着こなし方に慣れてきてしまっていて、靴下の長さがくるぶしまで見えてしまっていたり、留めないといけないボタンを最後まで留めれていなかったり、チャックがしまっていないと、相手が見ているということを考えずに着用してしまっていたので、そこを直していきたいです。また、来週にはトライやる・ウィークがあり、事業所の方にお世話になるのに、ダメな着こなし方をしていると、相手も心配になるので、しっかり今日学んだことをトライやる・ウィークでも活用していきたいです。二見中生として恥ずかしくないような制服の着こなし方をこれからも心がけていきたいです。

今日の着こなしセミナーで、制服の着装の仕方や社会に出て行くにつれての服装がいかに大事かよくわかりました。今、家庭科の授業でも、似合う服や相手を不快に思わせないか、TPOを意識できているかの授業を受けているので、着こなしセミナーでより一層服装について、再認識できたと思います。

来週にはトライやる・ウィークもあり、その時に急にできないので、今から強く意識して服装や規律などを整えていこうと、今日着こなしセミナーの講演を聴いて思いました。

僕は、今回の着こなしセミナーで、二見中生の一員であるということを再確認しました。僕が、制服や体操服を着て何かをすると、それを見た周りの人たちが、二見中学校はこんな学校なんだと認識するし、僕が部活のTシャツを着て何かをすると、それもまた、周りの人が二見中の〇〇部はこんな部活なんだと認識するから、一人ひとりの行動にはすごく責任があるんだと改めて感じました。自分一人の行動で、学校全体が悪い印象をもたれるのは絶対イヤなので、自分の行動に、責任を持とうと思いました。



今回、着こなしについては話を聞くのが2回目でした。1年生の時とは違って、トライやるウィークも近づいてきて、より制服について、見た目について詳しく聞くことができました。トライやる・ウィークだけでなく、普段の学校生活から、身だしなみに気をつけるべきだと改めて知ることができました。最後の項目の社会に必要とされる人材については、とても自分のためになることを学ぶことができました。そして、当たり前前を当たり前前にでき、マナーを守って、人への思いやりがある人になっていきたいと思いました。制服などの服装について学ぶと同時に社会に出たときへの準備のようなお話も聞くことができ、とても良い機会になりました。2年生としての気持ちで、じっくりとしっかりと話を聞くことができ、新たなスタートをすべきだと感じました。今回学んだことを忘れずに、日々の学校生活を送っていきたくと思います。社会へ出る直前で、身だしなみやマナーについて焦って学ぶのではなく、今のうちから習慣づけ、身につけて社会に安心して出られるようにしていきたいです。

昨年この「着こなしセミナー」を聞いて、今でも覚えていたこともあったけど、忘れていたことの方が多かったので、今年もまた「着こなしセミナー」で話を聞いて良かったです。制服ってイヤだなと思ったことが何回もあるけど、制服を着る事って、自分の第一印象を良くすることや、社会に出た時のために、つながっているって分かって、セーラーのボタンをはずしたりしたことがあったけど、それを辞めて、地域の人には常に見られているからしっかりとした服装で、登下校もしようと思いました。

今日、「着こなしセミナー」で私が一番おどろいたのが、第一印象のことです。第一印象が決まるのが3秒で、話の内容、話し方、顔(表情)でみたら一番は表情だということが分かりました。これを聞いて私はトライやる・ウィークの時にお客さんに話しかけることがあった場合に、そのことを意識してやる気のなさそうな顔をせず、笑顔で話しかけたいと思います。話し方では、だらだら雑に話したり、敬語を使えていない事も印象を悪くするので、ハキハキと丁寧な言葉づかいで話していきたいです。

今日のセミナーでは普段着や制服の時、場所、場合をしっかりと考えて行動していけたらいいなと思いました。それと、時、場所、場合を考えてすることが1番ファッションとしていいんだということも分かりました。それと、社会人として1番採用して貰えるのは、「当たり前前を当たり前前にできる事なんだということを知りました。」

今の私や周りの青学年は、当たり前前にしたらだめと分かるようなことでもしてしまっただけで、この間集会をした直後なのにもかかわらず、まだ当たり前前ができていないなと思いました。

今日、この話を聞いて、制服の着こなし方とか、今まで以上にもっときちんとしていこうと思いました。靴下とか、スカートの長さとか、いろいろ気をつけないといけないことがいっぱいあると思うし、それを頭にいれておいて、心がけるようにしたいです。

椿先生の話では、前にも同じような話を聞いたし、もう2年生やし、せめて当たり前前のことだけでもしっかりとできるような学年になりたいと思いました。

先日のマナー講習会、昨日の着こなしセミナー、そして臨時の学年集会での椿先生のお話。すべて自分のこととして受け止めながら聞けたのでしょうか。人として成長するということはどういうことなのでしょうか。2年生になって頑張っていることはたくさんありますが、いろんな話を聞いた中で、自分自身が変わっていかないといけないことや、できるようになっていかないといけないことがまだまだあることに気づきましたか。

HRでは各クラスで「トライやるでの心配事」について話し合いもしました。大切なことはまずは自分ができるようになることです。自分自身が意識を高くもって行動していればきっと周りの人の意識も高まってくるはずですよ。自分も周りの人も一緒に成長していけるのが集団です。お互いに高め合ってもっともっといい学年をみんなで作っていきましょう。